

特色あるふるさと教育事例

学校名	知夫村立知夫中学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	ふるさと教育の視点
3	総合的な学習の時間	「知夫の現状を体験的に学び未来をつくろう」	知夫の大人と知夫のために動きながら、知夫の未来と自分の未来について探究する。

1 特色ある取組の概要

「だんだん物語」・「ふるさと納税」・「いっぱいあつど野菜」の3つのプロジェクトを立ち上げ、3グループに分かれて探究活動と実践に取り組んだ。その成果を発表した後、村長、役場各課課長等をはじめ、地域からの代表者も含めた懇談の場を設定した。

2 各校のふるさと教育のねらいを達成するための授業（活動）のポイント（工夫）

- 知夫の未来をより良くしていくために、3つのプロジェクトの中から自分が取り組んでみたい内容を考え、課題意識を高めること。
- 1つのプロジェクトに対して、地域の方の中から伴走者を配置し、専門的な立場から生徒に助言や問いかけを継続的に行い、探究活動を深めること。
- 成果発表会と懇談会を行うことで、自分に身についた力を確認するとともに、大人とのコミュニケーションをとおして社会参画への意識を高めること。

3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身についたか等）

生徒の学習の振り返り（感想）には次のような内容があり、実践をとおして様々な力が身につき、ふるさと知夫を愛する心が深まっていることがうかがえた。

（身についた力：生徒の記載より）

- ・課題を設定する力
- ・コミュニケーション力
- ・考えて判断する力
- ・自ら行動する力
- ・情報を収集する力
- ・社会参画の力

